

大阪府情報活用能力ステップシートの関連項目

A-STEP4,B-STEP4,C-STEP4,E-STEP4,F-STEP4,G-STEP4,H-STEP4,J-STEP4,K-STEP4,L-STEP4

学ぶ意欲を高める授業づくり～学びの調整、自己の成長～

自ら学びを調整しながら主体的に学び、学習をふり返って自己の成長を実感し、次の学びへつなげる力の育成のため、「単元計画を示すこと」「めあて・ふり返しシート（Excel）」の活用 を中心に進める

1 見通す

教師のしかけ

単元を通した学びのゴール・流れ（学習過程）を事前に示す

単元計画（例）

生命		1章 生物のふえと成長				理科の一例	
単元の目標		生物の種類によって異なるふえ方と特徴を知る。ふえ方の特徴から生物の進化や命のつながりを考える。					
学習内容	評価	評価基準	配布物	教科書	備考		
1 生物のふえ方（無性生殖）	A	資料や活動を通して、根拠をもって生物のふえ方の特徴や共通点・相違点を見出し、理解できた。	No.1	P.4～7			
	B	生物のふえ方の共通点や相違点や、親と子の関係について考え、理解できた。					
	C	雄雄の有機の遺いや、生殖によって同じ生物がもとと気付いた。					
2 生物のふえ方（有性生殖・動物）	A	無性生殖との違いを理解し、受精卵から発生する過程を細胞の数や変化と関連付けながら考えた。	No.2	P.8～9	2		
	B	動物の有性生殖について、受精から発生する過程を理解できた。					
	C	動物の有性生殖の過程の要点を理解できた。					
3 生物のふえ方（有性生殖・植物）	A	被子植物の有性生殖について、受精から発生する過程を、動物の有性生殖と比較しながら理解できた。	No.3	P.10～11	理科室		
	B	被子植物の有性生殖について、受精から発生する過程をおおむね理解できた。					
	C	被子植物の有性生殖の過程の要点を理解できた。					

この時間の自分の目標

考察をちゃんとA取れるようにして、発表スライドを説明できるところまで終わらす。

評価基準を見ながら、自分の目標や学習課題の設定をする！

2 調整して学ぶ

教師のしかけ

学習課題、学習過程、学習形態を調整できるような環境をつくる

学んだ相手
※選択

友達と

学び方(ツール)
※選択

教科書
資料集

まとめに使ったもの
※選択

PowerPoint

ふり返しシートに自分の学び方を入力することで、その方法が自分に合っていたかどうかをふり返ることができる！

単元のゴールを明確にし、生徒へ示すことで、自分が単元のどの段階にいるのかを把握しながら、次に何をすべきかを考え、主体的に学びに向かいやすくなる。

3 ふり返る

教師のしかけ

学び方をふり返られるようにシートを工夫する

ふり返しシート（例）

目標達成度【%】	学んだ相手 ※選択	学び方(ツール) ※選択	まとめに使ったもの ※選択	今日のふりかえり
41～80	友達と	Web検索で	PowerPoint	体細胞分裂と減数分裂のちがいは言葉だけじゃ分かりづらいけどイラストと言葉が一緒だったらわかりやすくてちゃんと理解できてよかった！パワーポイント完成できるように頑張ります！

自分にとってわかりやすい方法をみつけることができた！

数学の一例		意識するポイント		学習計画 (この授業、あなたは何かをする？)		教科の内容や学びのふりかえり (〇・・・良かったところ、△・・・悪かったところ、→・・・次こうする)	
1時間目	現在の理解度	9		計画をたてた		今日の学習(理解度)は？	
	問題の数をこなす			1	できなかったところを分析でき、次からの学びに活かせる！	9	
				2			
				3			
				4			
		今日の調子	絶対調(★▽)				
		学び方は？(学習形態)	誰かと一緒に！				

★ふり返りのシートはクラウド上で編集・蓄積することで、他者の学びや過去の学びを参考にできる！

学校全体でふり返し視点を共有



視点を共有することで、自らの学びを客観的に振り返り、自己調整につなげることができる。
※クリックで拡大

できた、できなかっただけでなく、目標に対する達成度や、次の計画、選んだ学び方が自分の成長につながったのかをふり返ることができる。

「単元計画」「振り返りシート」の活用で期待できる効果

学ぶ意欲の向上
自分の成長を実感でき、次の学びに前向きになる！

自己の学びの調整
自分の学び方を選び、調整しながら進められる！

授業改善につながる
データをもとに、子どもへの支援や授業改善に活かせる！